

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

◇ 本大会は、2020年 公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

### 2 練習について

- ① 練習会場は、栃木県総合運動公園第2陸上競技場とする。スタジアム周辺での練習は禁止する。
- ② 練習は引率責任者の監督のもと、時間と場所を厳守し競技役員の指示に従って行う。
- ③ 競技開始前以外の投てき練習を禁止する。

### 3 競技用靴について

- ◇ 競技場は全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さは9mm以下(走高跳・やり投12mm以下)とする。
- ◇ 厚底シューズの使用については、招集時点で使用を確認しリザルトに付記する。記録は公認とする。(11/30までの措置)

### 4 招集について

- ① 招集所は、スタジアム第3ゲート(1500mスタート)外側に設ける。
- ② 招集開始時刻(点呼開始)及び招集完了時刻(移動開始時刻)は競技開始時刻を基準とする。

種 目	招 集 開 始	招 集 完 了
トラック種目	20分前	15分前
走高跳・走幅跳・三段跳	40分前	30分前
棒高跳(男子)	1時間15分前	1時間前
棒高跳(女子)	1時間15分前	1時間前
砲丸投・円盤投・やり投・ハンマー投	40分前	30分前

- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技を種目を棄権したものとして処理する。
- ④ 競技者は招集開始時刻に招集所で待機し、最終確認を受けること。その際にナンバーカード、スパイクピンの長さ、靴底の厚さ、商標等の点検を受ける。
- ⑤ 代理人による最終確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は招集開始時刻までに、その旨を招集所競技者係に申し出る。

### 5 棄権について

◇ 出場種目を棄権する場合は、招集開始15分前までに、棄権する旨を招集所競技者係に申し出る。

### 6 アスリートビブス(ナンバーカード)について

- ① アスリートビブス(ナンバーカード)は配布された大きさのまま、ユニフォームの胸部と背部につけること。  
ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部のみでよい。
- ② トラック競技出場者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で受け取り、パンツ右後方につける。(競技終了後処分)
- ③ ランニングシャツは、確実にランニングパンツの中に入れること。

### 7 入退場について

◇ スタジアム競技場所への入退場は、第3ゲート(1500mスタート地点付近)のみとする。他のゲートからの出入りは厳禁。

### 8 競技の抽選、番組編成について(レーン順・試技順)

- ① トラック競技の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ② トラック競技の決勝の走路順は、主催者が抽選しWebサイト等に掲示する。

### 9 計時について

◇ すべてのトラック競技は写真判定(1/100秒)で行う。

### 10 トラック競技の決勝進出について

- ① タイムレース(TR)の決勝進出者はタイム順に8人とする。
- ② トラック競技のプラス進出者を決める場合、その最下位で同タイム者が出たときは、下記の方法で決定する。  
□ 100m・200m・400m・800m・100mH・110mH・400mH・4×100mR・4×400mRの同タイム者(チーム)については、レーンに余裕がある限り次のラウンドに進出させる。レーンに余裕がない場合は、同タイム者(チーム)または代理人によって抽選する。

### 11 トラック競技について

- ① 短距離競技では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- ② 男子5000m・女子3000m競技で人数が多い場合には、グループスタートとする。
- ③ 競技運営上、男女5000mW競技において、スタートから35分で最終周回に入っていない選手は、競技終了とする。

### 12 リレー競技について

- ① リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を招集完了時刻1時間前までにTICに提出する。
- ② リレー競技においては、同一チームの競技者は同一のユニフォームを着用する。

13 跳躍競技について

- ① 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は下記の通である。(予定)

種 目	練 習									
男子 走高跳	1m55 1m80	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	以後3cm
女子 走高跳	1m30 1m50				1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	以後3cm
男子 棒高跳	2m50 3m50 4m00			2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	3m30	以後10cm (5cm)
女子 棒高跳	1m70 2m20						1m80	2m00	2m10	以後10cm (5cm)

- ② 第1位決定のための、バーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

- ③ 三段跳びの踏切位置は、男子11m、女子9mとする。

14 入賞・得点について

- ① 各種目入賞は第8位までとする。  
 ② 各種目の得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。  
 ③ 男子及び女子別の合計得点によって、学校順位を決定する。(同点の場合は上位種目の多い学校を上位とする。)

15 賞状について

- ① 学校対校男女別第8位まで賞状を授与する。賞状はTICにて配布する。  
 ② 種目別第3位までを授与する。賞状はTICにて配布する。

16 抗議について

- ◇ 競技規則第146条による。

17 助力について

- ◇ 競技規則第144条による。

18 競技場使用について

- ① スタジアムおよび第2競技場の使用時間は7:30～17:30までとする。  
 ② 参加校待機場所については、あらかじめ決められた場所とする。  
 ③ 新型コロナウイルス感染防止のため、三密を回避し、競技中及びアップ・ダウン中以外は、マスクを必ず着用する。  
 また、発声による応援は禁止する。(コロナウイルス感染防止のため)  
 ④ スタジアムにおいて、横断幕・部旗・のぼり旗等を設置する場合は、メインスタンド以外の観客席「手すり」を使用する。

【ガムテープ使用禁止】

19 競技用器具について

- ① 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用する。  
 ② 競技者所有の棒高跳用ポールは、競技場所での検査に合格したものが使用できる。  
 ③ 競技者所有の投てき用器具(主にやり)は検査に合格し、全参加者が競技会での使用を条件に持ち込みを認める。  
 ④ 持ち込む投てき用器具(主にやり)は、招集開始1時間前までに第4ゲート外側(200mスタート付近)で検査受付を行う。

20 プログラム訂正について

- ◇ プログラムに訂正がある場合は、大会第1日目の競技開始1時間前までに、TICに申し出る。

21 補助員協力について

- ◇ 参加校の補助員は、競技開始1時間前までにTICにて受付を行う。

22 関東選抜新人大会について

- ① 本大会の各種目3位(3人・3チーム、女子3000mSCは除く)まで、関東選抜新人大会の出場権を得る。  
 ② トラック競技で、第3位同タイム者(チーム)が出た場合は、同タイム者(チーム)または代理人による抽選で出場権を決定する。  
 但し、1/1000秒以上の差があれば着差ありとする。  
 ③ 関東選抜新人大会の出場権獲得者が出場を辞退した場合は、次点順位者が出場権を得る。

23 その他

- ① TIC(Technical Information Center)をスタジアム2FのAゲート内に設置する。  
 TICでは、参加団体受付、オーダー用紙の取扱い、競技に関する抗議の受付、プログラム訂正の受付、賞状配布、遺失物保管などの業務を行う。)   
 ② 競技会で発生した傷病等については、主催者が応急手当をする。  
 ③ 貴重品は各自で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意する。  
 ④ ゴミは分別し、時間厳守で収集場所へ持ってくる。  
 ⑤ スタジアム内雨天走路の使用については、本競技会では使用不可とする。  
 ⑥ スタジアム内1Fのトイレは、100mスタート付近の正面スタンド内トイレを使用すること。  
 ⑦ 更衣室については、男女ともスタジアム2Fトイレ内の更衣スペース等を使用する。

#### 24 災害時の避難場所

会場責任者の判断により避難の放送が入るので、避難誘導係の指示に従って落ち着いて行動すること。

#### 25 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する事項

- ① 新型コロナウイルス感染拡大状況により、参加申込み完了後に競技会を中止とする場合もある。その際は栃木陸協Webサイト等で通知する。  
また、競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合もある。
- ② 大会直前に発熱等の症状が出た者は、大会参加を控えること。
- ③ 大会に参加する全ての来場者(競技者、指導者、引率者、マネージャーなど)に対し、別紙「大会前体調管理チェックシート」の提出を義務づける。(日本陸連ガイドランスに則った措置とする。)
- ④ 競技会開催中に体調の異変を感じた場合は、速やかに代表者や顧問教諭に連絡し、主催者の指示を受けること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染防止対応として、無観客での競技会開催とする。競技者の家族、友人・知人などの観客席への立ち入りを禁止する。
- ⑥ 練習会場、待機場所、更衣室等において極力三密を回避し、手指等の消毒を随時行う。  
全ての参加者は運動時以外は極力マスク等を着用する。
- ⑦ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。ゴミは自己責任で持ち帰る。
- ⑧ 発声を伴う応援(集団応援も含む)は禁止する。
- ⑨ その他、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応については、栃木陸協Webサイト等で周知する。